



平成 20 年 6 月 12 日
日本政策投資銀行

「ロシア極東へアプローチを！」 ～北海道とロシアの経済交流可能性について～

日本政策投資銀行北海道支店は、経済ミニレポート「ロシア極東へアプローチを！」をまとめました。概要は以下の通りです。

- ロシアは一人当たり国民総生産が上昇を続けており経済力の伸びが力強いことから、北海道としてロシアとの経済交流を深めることは有益と考えられます。
- ロシアへの輸出を考える場合、同国の内政政策である「優先的国家プロジェクト」に配慮する必要があると思われます。同国ではこのプロジェクトに基づき、「保健」、「教育」、「住宅建設」、「農業分野」4分野への重点的な取り組みを実施しています。北海道からのロシア進出については、極東地域へのアプローチから、住宅建設や農産品を含む農業分野での取り組みなどが想定されます。また、これに自動車部品が絡めば、物流面での連携も拓かると考えられます。
- ロシアとビジネスを展開する際には、長期的視点で、かつ、ある程度の企業体力を持って業務展開を図る必要があるほか、①他の日本企業、欧米企業と連携したり、現地での信頼できるパートナーを見つける、②ロシア人の目線で積極的に売り込む、③官民地域一体となって取り組む、ことに留意する必要があります。
- ロシア国内においてはサハリン以外では北海道の知名度は低いことから、ロコミ・人的交流の活用が重要です。
函館にはウラジオストクを本校とする「極東国立総合大学」の分校である「ロシア極東国立総合大学函館校」が立地しています。ロシアの外国大学日本校は同大学が国内唯一であり、日本他地域にはないこのような人的資源を積極的に活用していくことが非常に有用であると思われます。
- 日本政策投資銀行北海道支店は、今後とも道内におけるロシアとの経済交流に向けた取り組みを支援していきたいと考えております。

<本件問い合わせ先>

日本政策投資銀行 北海道支店 業務第一課 桂田
企画調査課 大橋 TEL:011-241-4117